

大阪市人権行政推進計画～人権ナビゲーション～に基づく
「人権の視点！100！」実行プログラム策定シート

所属名		市政改革室
取 組 方 針	1 基本姿勢	差別事象が発生した場合に適切に対応すべき行動がとれる職場環境を実現する
	2 具体的取組みの方向性	職員一人ひとりが、差別事象発生時に求められる対応を理解し、状況に応じて適切に行動できるよう、研修・啓発等を通じて組織として対応力の定着を図る。

※日付入力欄

現在

<input checked="" type="checkbox"/> 実施年度	② 担当課名（担当者名）	③ 電話番号
令和 8 年度	行政改革担当（寺村）	6208-9765
実行プログラム（人権尊重の視点からの行政運営を推進するための取組み）について		
④ プログラムの名称	差別事象発生時に求められる対応の理解促進	
⑤ プログラムのねらい	差別事象が発生した場合に、対応手順を理解し、適切に対応できる力を身につける。	
⑥ プログラムの概要 （実施者、対象者、場所、時期、内容など）	<p>【対象者】 市政改革室の全職員</p> <p>【時 期】 5月～3月</p> <p>【内 容】</p> <p>関連マニュアル等の周知・啓発を行ったうえで、人権問題研修等で実践し、職員の理解度を図るアンケートを実施する。</p>	
⑦ 行動（行為）目標	職員アンケートについて、差別事象発生時に求められる対応における理解が「深まった」又は「やや深まった」とする割合を80%以上とする。	
⑧ 期待できる効果	職員が差別事象が発生した場合の対応力を身につけることで、すべての職員に人権行政の担い手であるという自覚を徹底させることに繋がる。	

<p>⑨ 前年度又は策定時点において実施中の実行プログラムの評価を踏まえて改善させたところ</p>	<p>周知・啓発のみではなく、グループワーク等の研修手法の工夫により、研修で学んだ内容をよりいっそう実践へとつなげられるよう、取組みの強化を図っていく。</p>					
<p>⑩ 実施スケジュール（予定） ※行の追加・削除はご遠慮ください（着色セルの拡大・結合は可）</p>						
<p>上半期</p>	4月					
	5月	<p>「人権の視点！100！」実行プログラムの室内周知 所属全職員に対し関連マニュアルの周知・啓発</p>				
	6月					
	7月					
	8月					
	9月					
<p>下半期</p>	10月					
	11月	<p>所属全職員に対し関連マニュアルの周知・啓発</p>				
	12月	<p>人権問題研修の実施 職員アンケートの実施</p>				
	1月	<p>所属全職員に対しアンケート結果の報告</p>				
	2月					
	3月					
<p>⑪ 実施により強化できる「人権の視点！100！」の項目 ※プルダウン選択</p>	<p>伝える</p>	<p>聴く・知る</p>	<p>備える</p>	<p>支える</p>	<p>つながる</p>	<p>務める</p>
	<p><small>(情報公開・広報)</small></p>	<p><small>(広聴)</small></p>	<p><small>(環境整備)</small></p>	<p><small>(行政サービス)</small></p>	<p><small>(協働)</small></p>	<p><small>(事業者としての責任)</small></p>
	<p style="text-align: center;">○</p>					
<p>⑫ 上記の項目の強化につながると考える改善や工夫</p>	<p>グループワーク等の研修手法の工夫により、研修で学んだ内容をよりいっそう実践へとつなげられるよう、取組みの強化を図り、差別事象が発生した場合に適切に対応すべき行動がとれる職場環境を実現するように改善する点が「務める」の強化に繋がると考えている。</p>					

⑬ その他（所属の業務
実態や特性にあわせて
独自の工夫を行っている
ところなど）

特になし。